

一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の進行管理
【令和4年度実績】

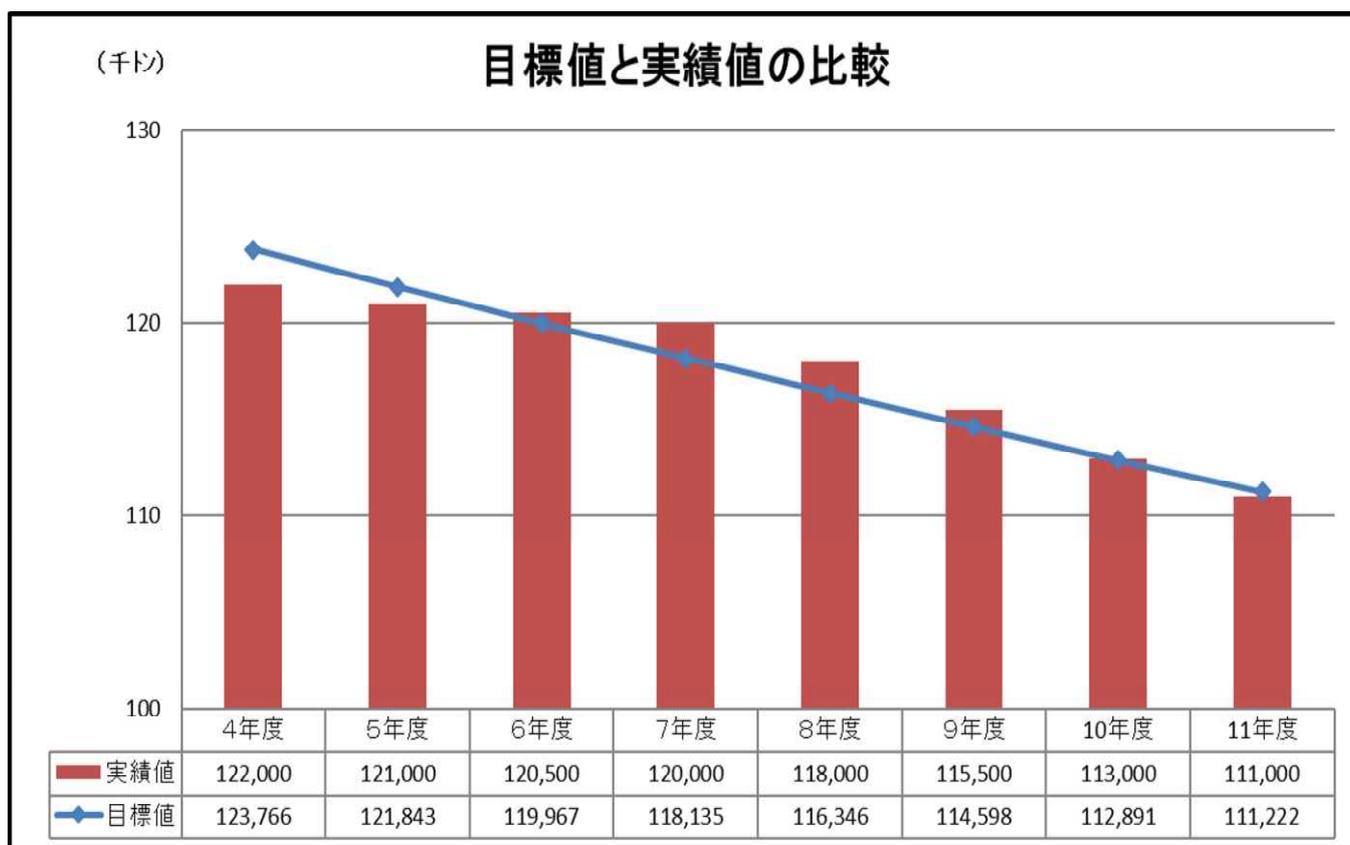
(案)

環境部 環境政策課

令和〇年〇月

ごみ処理基本計画の数値目標と対象年度実績の比較

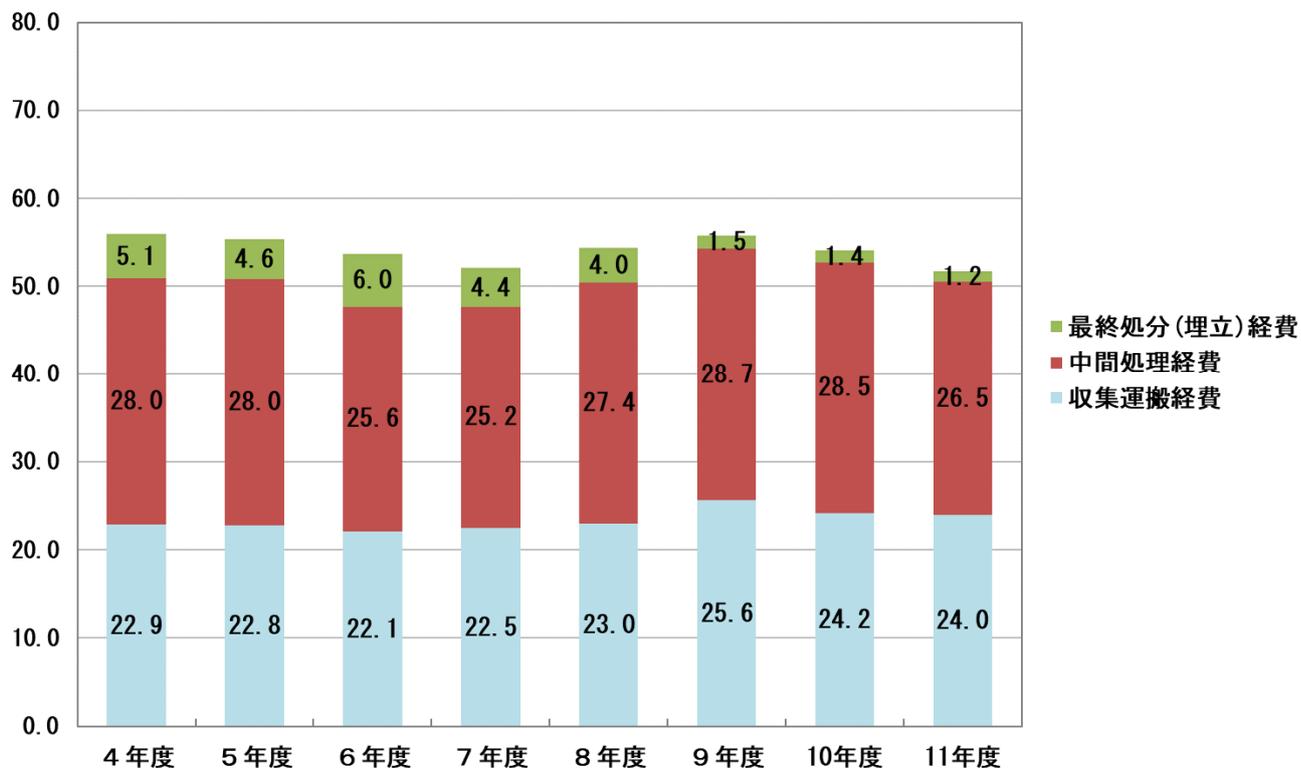
項目		単 位	令和2年度 【基準年度】	令和〇年度 【対象年度】	令和11年度 【目標年度】	目標値との 比較
排出量	総排出量	t/年	125,488		111,222	
	ごみ量	t/年	106,141		97,561	
	集団資源回収量	t/年	19,347		13,661	
	1人1日総排出量 (集団回収を含む)	g/人・日	864		810	
資源化量		t/年	42,056		37,421	
資源化率		%	33.5%		33.6%	



※グラフ内の数値はイメージです。

ごみ処理経費の推移

(億円/年)



※グラフ内の数値はイメージです。

【各経費の主な内訳】

- ・ 収集運搬経費…人件費（収集担当職員、一般職員※）、車両購入費、ごみ収集直営事業、ごみ収集委託事業、自動車管理事業 等
- ・ 中間処理経費…人件費（工場操作担当職員等、一般職員※）、リサイクルプラザ再資源化事業、南処理工場運営事業 等
- ・ 最終処分経費…人件費（一般職員※）、ごみ最終処分事業、長坂埋立地浄化センター管理事業 等

※一般職員の人件費は、収集運搬・中間処理・最終処分の各事業費の規模で按分して配分している。

ごみ処理基本計画 関連施策の取組実績・評価

【評価方法】

各年度の施策の取組状況について、以下の3段階で評価する。

A：予定通り実施した B：一部実施した C：実施しなかった

1. 重点施策

(1) 食品ロスに関する施策

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

(2) プラスチックごみの削減、資源化の推進

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

(3) 事業系ごみに関する施策

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

2. 継続施策

(1) ごみの減量化、資源化、適正処理のための啓発

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

(2) ごみの排出指導

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

(3) 処理手数料の適正化

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

(4) 分別区分の整理

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

(5) 高齢者等のごみ出し支援								
評価	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

(6) いわゆる「ごみ屋敷」への対応								
評価	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

(7) 剪定枝（枝草）の資源化								
評価	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

(8) 海岸漂着ごみの円滑処理								
評価	R 4年度	R 5年度	R 6年度	R 7年度	R 8年度	R 9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

(9) ポイ捨て防止及び路上禁煙の徹底								
評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

(10) 不法投棄対策の強化								
評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

(11) 適正処理困難物および排出禁止物に関する指導								
評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

3. 検討施策

(1) 家庭系剪定枝の資源化								
評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
【取組実績】								

(2) 家庭ごみの有料化

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

(3) ごみ処理に関する新たな技術等の調査、検討

評価	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度

【取組実績】

4. 総合評価

◎ ごみ処理実績について

1 排出量

(1) 種類別排出量

単位：トン

区分	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	3年度対前年度比較	
							増△減	増減割合
燃せるごみ		88,469	87,213	88,862	84,395	82,333	△ 2,062	△ 2.4%
不燃ごみ		5,105	5,034	4,449	1,292	1,028	△ 264	△ 20.4%
資源ごみ		14,390	14,270	14,053	16,035	15,565	△ 470	△ 2.9%
	缶・びん・ペットボトル	6,522	6,311	6,171	6,304	6,176	△ 128	△ 2.0%
	容器包装プラスチック	7,746	7,835	7,747	7,268	7,010	△ 258	△ 3.5%
	乾電池等	111	115	122	157	150	△ 7	△ 4.5%
	枝草	-	-	-	2,292	2,216	△ 76	△ 3.3%
	その他	11	9	13	14	13	△ 1	△ 7.1%
粗大ごみ		2,986	3,140	3,829	4,419	4,589	170	3.8%
小計		110,950	109,657	111,193	106,141	103,515	△ 2,626	△ 2.5%
集団資源回収		22,091	20,881	20,106	19,347	18,181	△ 1,166	△ 6.0%
合計		133,041	130,538	131,299	125,488	121,696	△ 3,792	△ 3.0%

注) 枝草は、令和元年度まで燃せるごみ、令和2年度から資源ごみとして処理をしている。

(2) 収集等形態別排出量

単位：トン

区分	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	3年度対前年度比較	
							増△減	増減割合
定日収集		80,196	78,663	79,641	80,120	77,122	△ 2,998	△ 3.7%
	燃せるごみ	61,084	59,769	61,557	65,305	62,948	△ 2,357	△ 3.6%
	不燃ごみ	4,852	4,755	4,176	1,246	993	△ 253	△ 20.3%
	缶・びん・ペットボトル	6,516	6,305	6,165	6,302	6,172	△ 130	△ 2.1%
	容器包装プラスチック	7,744	7,834	7,743	7,267	7,009	△ 258	△ 3.6%
許可収集		20,443	20,611	20,192	18,007	18,428	421	2.3%
乾電池等収集		111	115	122	157	150	△ 7	△ 4.5%
粗大ごみ等収集		969	976	1,124	1,255	1,102	△ 153	△ 12.2%
臨時収集		817	816	904	616	624	8	1.3%
直接搬入		8,414	8,476	9,210	5,986	6,089	103	1.7%
小計		110,950	109,657	111,193	106,141	103,515	△ 2,626	△ 2.5%
集団資源回収		22,091	20,881	20,106	19,347	18,181	△ 1,166	△ 6.0%
合計		133,041	130,538	131,299	125,488	121,696	△ 3,792	△ 3.0%

(3) 他市受入れ量

単位：トン

区分	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	3年度対前年度比較	
							増△減	増減割合
三浦市 燃せるごみ		7,779	7,668	8,149	8,705	8,751	46	0.5%
三浦市 不燃ごみ		-	-	40	202	184	△ 18	△ 8.9%
三浦市 粗大ごみ		-	-	79	379	346	△ 33	△ 8.7%
三浦市 容器包装プラスチック		-	-	-	-	117	117	100.0%
三浦市 合計		7,779	7,668	8,268	9,286	9,398	112	1.2%
千葉県 災害ごみ		-	-	115	-	-	-	-

2 処分量（処理施設搬入量）

単位：トン

区分	年度					3年度対前年度比較	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増△減	増減割合
焼却施設	99,431	98,173	101,055	98,622	95,833	△ 2,789	△ 2.8%
不燃ごみ等選別施設(不燃)	5,105	5,034	4,489	1,497	1,218	△ 279	△ 18.6%
不燃ごみ等選別施設(粗大)	3,233	3,472	4,190	4,775	4,916	141	3.0%
資源化施設	19,053	18,786	18,484	18,484	18,003	△ 481	△ 2.6%
積替保管施設(枝草等)	-	-	176	2,351	2,269	△ 82	△ 3.5%
直接資源化	16,991	15,975	15,282	13,920	13,382	△ 538	△ 3.9%
合計	143,813	141,440	143,676	139,649	135,621	△ 4,028	△ 2.9%

注) 資源化施設処分量には、リサイクルプラザに搬入される集団資源回収（段ボール、紙パック、その他の紙）を含む。

3 資源化量

単位：トン

区分	年度					3年度対前年度比較	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増△減	増減割合
リサイクルプラザ	18,227	17,785	17,785	18,092	17,824	△ 268	△1.5%
集団資源回収	15,834	15,127	15,127	13,720	13,196	△ 524	△3.8%
焼却灰スラグ化ほか	6,945	7,517	7,517	7,843	7,022	△ 821	△10.5%
粗大金属ほか	478	843	843	1,130	1,078	△ 52	△4.6%
枝草	-	-	-	2,081	2,105	24	1.2%
合計	42,455	41,484	41,272	42,866	41,225	△ 1,641	△3.8%

注) 集団資源回収のうち段ボール、紙パック、その他の紙はプラザの資源化に含む。

4 資源化率

区分	年度					3年度対前年度比較	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増△減	増減割合
資源化率	31.9%	31.8%	31.4%	33.5%	33.2%	△ 0.3%	-
県内平均資源化率	24.4%	24.3%	24.1%	24.9%		-	-
全国平均資源化率	20.2%	19.9%	19.6%	20.0%		-	-

注) 資源化率(%) = 【資源化量】 ÷ 【排出量合計(集団資源回収量を含む)】 × 100

5 1人1日排出量

単位：グラム

区分	年度					3年度対前年度比較	
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増△減	増減割合
集団回収を除く	742	740	758	731	719	△ 12	△ 1.6%
集団回収を含む	890	881	895	864	846	△ 18	△ 2.1%

【参考】

区分	年度				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人口（人）	409,478	406,003	401,977	397,846	394,226
世帯数（世帯）	191,026	191,542	191,703	191,827	192,471

注) 人口及び世帯数は10月1日現在の住民基本台帳による。

【参考】

神奈川県一般廃棄物処理実績報告の定義に基づく生活系、事業系ごみの内訳

1 生活系ごみについて

(1) 排出量

単位：トン

区分	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	3年度対前年度比較	
							増△減	増減割合
可燃ごみ		61,120	59,792	61,611	65,345	62,993	△ 2,352	△ 3.6%
不燃ごみ		4,855	4,757	4,176	1,246	993	△ 253	△ 20.3%
資源ごみ		14,396	14,280	14,063	13,769	13,367	△ 402	△ 2.9%
粗大ごみ		2,933	3,085	3,745	4,370	4,537	167	3.8%
小計		83,304	81,914	83,595	84,730	81,890	△ 2,840	△ 3.4%
集団回収量		21,631	20,467	19,682	18,621	17,885	△ 736	△ 4.0%
合計		104,935	102,381	103,277	103,351	99,775	△ 3,576	△ 3.5%

注) 概ね、定日収集、粗大ごみ(収集・直接搬入)、乾電池等収集、集団資源回収の合計。

(2) 1人1日排出量

単位：グラム

区分	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	3年度対前年度比較	
							増△減	増減割合
集団回収を含む		702	691	704	712	693	△ 18	△ 2.6%

2 事業系ごみについて

(1) 排出量

単位：トン

区分	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	3年度対前年度比較	
							増△減	増減割合
可燃ごみ		27,786	27,811	27,644	19,736	19,602	△ 134	△ 0.7%
不燃ごみ		250	277	273	46	35	△ 11	△ 23.9%
資源ごみ		17	14	21	2,306	2,232	△ 74	△ 3.2%
粗大ごみ		53	55	84	49	52	3	6.1%
合計		28,106	28,157	28,022	22,137	21,921	△ 216	△ 1.0%

注1) 概ね、許可収集、直接搬入(燃せるごみ・不燃ごみ・資源ごみ)の合計。

直接搬入分は、集計の都合上、一部市民からの持ち込み分を含む。

注2) 枝草は、令和元年度まで燃せるごみ、令和2年度から資源ごみとして処理をしている。

県内19市の資源化率と原単位(1人1日排出量)

『神奈川県一般廃棄物処理事業の概要』を基に作成

令和元年度 (2019年度)			令和2年度 (2020年度)		
資源化率	原単位	集団回収を含む原単位	資源化率	原単位	集団回収を含む原単位
1. 鎌倉 52.6%	1. 逗子 701g	1. 座間 725g	1. 鎌倉 53.2%	1. 藤沢 698g	1. 座間 721g
2. 逗子 47.5%	2. 座間 713g	2. 大和 788g	2. 逗子 48.1%	2. 逗子 701g	2. 海老名 735g
3. 三浦 36.0%	3. 横浜 729g	3. 海老名 791g	3. 海老名 36.1%	3. 座間 712g	3. 大和 785g
4. 海老名 33.7%	4. 川崎 729g	4. 川崎 795g	4. 三浦 34.8%	4. 横浜 715g	4. 茅ヶ崎 793g
5. 横須賀 31.2%	5. 藤沢 730g	5. 綾瀬 796g	5. 横須賀 33.8%	5. 川崎 734g	5. 綾瀬 793g
6. 秦野 30.3%	6. 伊勢原 744g	6. 茅ヶ崎 798g	6. 座間 32.0%	6. 伊勢原 734g	6. 川崎 800g
7. 座間 30.2%	7. 横須賀 774g	7. 秦野 810g	7. 藤沢 30.9%	7. 海老名 735g	7. 伊勢原 812g
8. 藤沢 29.6%	8. 大和 788g	8. 伊勢原 817g	8. 綾瀬 30.7%	8. 横須賀 754g	8. 横浜 823g
9. 綾瀬 28.2%	9. 海老名 791g	9. 横浜 841g	9. 秦野 30.3%	9. 大和 785g	9. 秦野 827g
10. 大和 25.5%	10. 綾瀬 796g	10. 逗子 845g	10. 大和 26.8%	10. 茅ヶ崎 793g	10. 藤沢 836g
11. 平塚 25.3%	11. 茅ヶ崎 798g	11. 藤沢 864g	11. 平塚 26.4%	11. 綾瀬 793g	11. 平塚 850g
12. 厚木 25.3%	12. 秦野 802g	12. 相模原 868g	12. 厚木 25.5%	12. 秦野 821g	12. 逗子 851g
13. 南足柄 24.1%	13. 相模原 853g	13. 平塚 877g	13. 南足柄 24.5%	13. 平塚 850g	13. 相模原 865g
14. 横浜 22.9%	14. 平塚 877g	14. 南足柄 887g	14. 横浜 23.5%	14. 相模原 852g	14. 厚木 867g
15. 小田原 22.3%	15. 南足柄 887g	15. 厚木 898g	15. 茅ヶ崎 22.7%	15. 厚木 867g	15. 横須賀 886g
16. 茅ヶ崎 21.3%	16. 厚木 898g	16. 横須賀 911g	16. 伊勢原 22.2%	16. 南足柄 897g	16. 南足柄 897g
17. 伊勢原 21.3%	17. 鎌倉 922g	17. 鎌倉 922g	17. 小田原 21.8%	17. 鎌倉 959g	17. 鎌倉 959g
18. 相模原 19.9%	18. 三浦 978g	18. 小田原 989g	18. 相模原 20.4%	18. 三浦 961g	18. 小田原 970g
19. 川崎 18.7%	19. 小田原 989g	19. 三浦 1,007g	19. 川崎 19.1%	19. 小田原 970g	19. 三浦 976g
19市平均	24.1%	841g	24.9%	757g	830g
県内平均	24.1%	775g	24.9%	765g	836g
全国数値	19.6%	877g	20.0%	865g	901g

注) 神奈川県一般廃棄物処理実績報告の原単位は、「推計人口」を用いているため、本市のごみ処理実績の1人1日排出量(9ページ)と一致しない。

県内19市のごみ処理経費(令和2年度実績)

『神奈川県一般廃棄物処理事業の概要』を基に作成

総処理経費

順位	市区町村名	1ト当たり (円)
1	綾瀬市	24,345
2	横浜市	33,431
3	川崎市	35,008
4	平塚市	35,078
5	座間市	35,263
6	相模原市	37,684
7	南足柄市	38,125
8	海老名市	38,386
9	秦野市	40,144
10	小田原市	41,601
11	茅ヶ崎市	43,944
12	伊勢原市	45,161
13	厚木市	47,516
14	大和市	49,826
15	三浦市	50,656
16	横須賀市	52,226
17	鎌倉市	53,330
18	藤沢市	58,658
19	逗子市	67,283
19市合計(1ト当たり)		38,554

収集経費

順位	市区町村名	1ト当たり (円)
1	小田原市	18,509
2	南足柄市	20,835
3	秦野市	21,267
4	逗子市	21,959
5	相模原市	22,132
6	綾瀬市	22,794
7	平塚市	24,542
8	川崎市	25,204
9	伊勢原市	26,039
10	茅ヶ崎市	26,876
11	鎌倉市	27,897
12	座間市	27,932
13	横浜市	28,129
14	三浦市	30,296
15	横須賀市	31,331
16	大和市	32,272
17	海老名市	33,945
18	厚木市	34,080
19	藤沢市	47,264
19市合計(1ト当たり)		27,706

中間処理経費

順位	市区町村名	1ト当たり (円)
1	綾瀬市	4,921
2	横浜市	8,599
3	座間市	11,083
4	海老名市	12,635
5	南足柄市	12,056
6	川崎市	14,344
7	平塚市	15,246
8	茅ヶ崎市	17,044
9	秦野市	18,952
10	厚木市	19,124
11	伊勢原市	19,421
12	相模原市	21,330
13	小田原市	23,285
14	藤沢市	23,454
15	三浦市	23,882
16	大和市	25,582
17	横須賀市	26,857
18	鎌倉市	30,489
19	逗子市	44,231
19市合計(1ト当たり)		15,046

最終処分(埋立) 経費

順位	市区町村名	1ト当たり (円)
1	相模原市	5,758
2	川崎市	11,059
3	厚木市	34,871
4	横浜市	35,331
5	小田原市	46,182
6	茅ヶ崎市	50,722
7	大和市	67,345
8	秦野市	70,541
9	伊勢原市	72,128
10	南足柄市	75,620
11	平塚市	96,067
12	横須賀市	221,135
13	三浦市 <small>注1)</small>	1,060,368
14	藤沢市 <small>注1)</small>	1,343,874
15	鎌倉市 <small>注2)</small>	—
16	逗子市 <small>注2)</small>	—
17	海老名市 <small>注3)</small>	—
18	座間市 <small>注3)</small>	—
19	綾瀬市 <small>注3)</small>	—
19市合計(1ト当たり)		31,966

1人当たり年間処理経費

順位	市区町村名	1人当たり (円)
1	綾瀬市	7,050
2	横浜市	8,729
3	座間市	9,162
4	川崎市	9,380
5	海老名市	10,301
6	平塚市	10,884
7	相模原市	11,724
8	秦野市	12,023
9	伊勢原市	12,092
10	南足柄市	12,484
11	茅ヶ崎市	12,725
12	大和市	14,280
13	横須賀市	14,382
14	小田原市	14,728
15	藤沢市	14,941
16	厚木市	15,044
17	逗子市	17,214
18	三浦市	17,767
19	鎌倉市	18,672
19市合計(1ト当たり)		10,656

※推計人口数で算出

注1) 三浦市は、埋立量が68tと少なく、最終処分経費が72,105千円あり、藤沢市は、埋立量が111tと少なく、最終処分経費が149,170千円あるため単価が高くなっている。

注2) 鎌倉市と逗子市は不燃ごみを直接埋立てていないため、1ト当たりの経費を算出していない。

注3) 海老名市、座間市、綾瀬市は、3市で「高座清掃施設組合」を構成し、各市で組合分担金を支出しているが、組合金分担金は中間処理費に分類している。